














SPEEDMASTER

MOONWATCH OMEGA CO-AXIAL CHRONOGRAPH 44.25 MM
Titanium & レザーストラップ

キャリバー
9300

311.93.44.51.03.001

-  Co-Axial escapement
-  Titanium
-  Si14 silicon balance spring
-  Automatic
-  Chronometer
-  Time zone function
-  Tachymeter
-  Sapphire crystal
-  Anti-reflective treatment on both sides
-  Sapphire crystal case back
-  Water-Resistant to a relative pressure of 10 bar (100 metres/330 feet)



機能

リュウズは3つあります。

1. 通常位置（着用時）： リュウズがケース側に押し込まれている状態で、時計の防水性が確保されます。

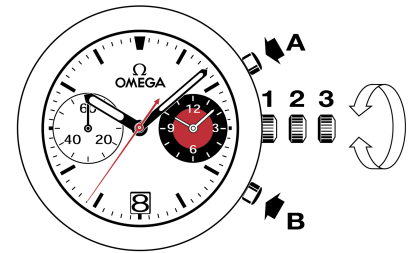
再着用時： 時計を60時間以上着用していない場合は、1の位置でリュウズを巻き上げます。

2. タイム・ゾーン及び日付の修正： リュウズを2の位置に引き出し、6時側又は12時側へ回します。時針は一時間単位でジャンプし前進・後退します。時針が真夜中を通過すると、日付が連動します。リュウズを再び1の位置に押し戻します。

注意： タイムゾーン修正時に後退させる場合、日付変更を確実にするために必ず午後7時まで戻してください。

3. 時刻（時・分・秒）の設定： リュウズを3の位置に引き出すと、秒針は停止します。リュウズをどちらか一方へ回し現在時刻に合わせます。時報に合わせてリュウズを1の位置に押し戻して秒針を同調させます。

1/8秒単位で最高12時間まで計測可能です。

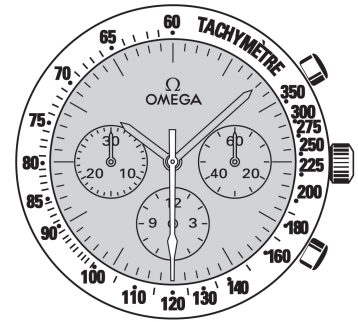


タキメーター

目盛りを読み取るには、最大60秒までのクロノグラフの秒針とそれに対応する目盛りを確認します。

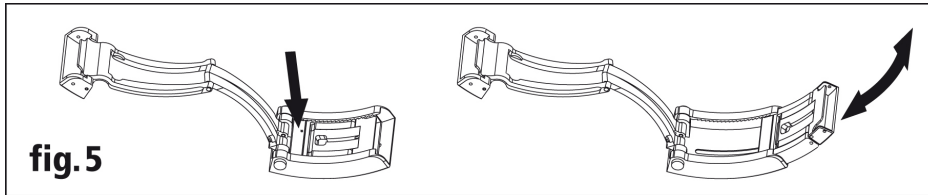
例：自動車のスピード測定の場合

自動車が1kmの距離を走行するのに要する時間を測定します。中央秒針が指すタキメーターの目盛りを読み取ります。この例では、走行スピードは120km/hです。



フォールディング・クラスプ

長さの微調整 (fig. 5)



ダイバーエクステンションの使い方 (fig. 6)

注意：ダイバーエクステンションを折りたたむには、fig. 6.2からやり直してください。ダイバーエクステンションが留め金のカバーに対して垂直になるようにします。

